

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【北条北中学校】

<第3学年：風早と共に生きる

(共生社会体験学習) >

3年生では、「より良い社会を創るために自分にできることを考え実践しよう」を目標とし、校内福祉体験学習を実施した。

バリアのない社会の実現に向け、自分ができることを考えるために、4つの講座を開設し、福祉について学んだ。その中でも、松山市社会福祉協議会の協力を得て開設した「車いす体験、車いすの介助」講座では実際に車いすで生活されている方を講師に招き、自身の体験談や社会に求めることをお聞きして、私たちに何ができるかを考えた。その後、実際に車いすに乗車して校内を巡る体験活動を通して、見たり聞いたりするだけでは感じることはできない感覚を経験することができた。

<第2学年：風早に学ぶ(職場体験学習)>

2年生では、望ましい職業観、勤労観を育てることを目標とし、職場体験学習を実施した。

職場体験に向けてマナー講座を開き、挨拶や言葉遣い、身だしなみなど、基本的なマナーと仕事に対する心構えを学んだ。さらに、事業所について調べたり、自らアポイントを取って事前訪問を行ったりした。事業所は北条地区を中心とした29か所に受け入れていただき、各グループに分かれて体験活動を行った。体験後は、活動内容や感想を新聞形式のレポートにまとめ、振り返り活動を行った。成果として、日ごろの生活では味わえない貴重な体験活動を通して、働くことの意義について、一人一人が自分自身のこととして考えることができた。また、様々な事業所等が地域にあり、地域に支えられていることを改めて感じ取る活動となった。



《福祉体験学習の様子》



《職場体験活動の様子》